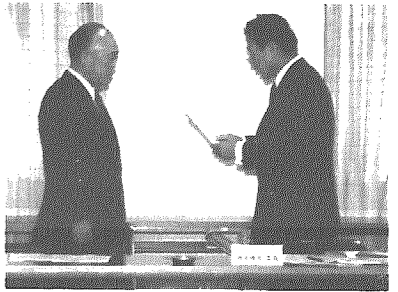


横越町第四次総合計画 後期基本計画 策定



神田会長（右）から浅見町長へ答申

平成14年11月6日、町政の各分野にわたる総合的かつ計画的な行政運営の基本となる横越町第四次総合計画後期基本計画（平成15年度から平成19年度）を、横越町総合計画審議会（会長 神田勝郎）に諮問しました。慎重審議を経て、12月5日、計画は妥当との答申があり、来年度から5か年の基本計画が定まりました。この計画は基本構

想に基づき、前期基本計画同様第一章「心豊に育む横越の創造」から第六章「新しい横越づくりのための施策」により構成されています。基本構想の「緑豊かないきいきとした新しい横越」の実現のため、住民と行政が一体となったまちづくりが進められることとなります。総合計画についてのお問い合わせは、総務課までお寄せ下さい。

平成14年12月5日

横越町長 浅見良一様

横越町総合計画審議会
会長 神田勝郎

横越町第四次総合計画後期基本計画について（答申）

平成14年11月6日付け横総第640号で当審議会に諮問された横越町第四次総合計画後期基本計画について、慎重に審議した結果、本計画は妥当なものと認められますのでこの旨答申します。なお、下記事項について充分留意し計画を実施するよう望みます。

記

1. 町民の理解・協力を得て、町民と行政が一体となって本計画の推進に努めること。また、国、県、周辺市町村、関係機関等との連携に努めること。
2. 市町村合併、地方分権、高度情報化、少子・高齢化、環境問題等に適切に対応し、基本構想の将来像「緑豊かないきいきとした新しい横越」実現のため本計画の推進に努めること。
3. 社会情勢や町民ニーズを的確に把握し、具体的な事業内容、事業費等を実施計画に盛り込むとともに事業の推進に努めること。
4. 厳しい財政状況を認識するとともに、最少の経費で最大の効果が得られるよう計画的に効率的な財政運営、事業実施に努めること。

市町村合併・まちづくりアンケートにご協力をいただき、大変ありがとうございました

12月20日現在、511人の方からご回答がありました。アンケートの結果は、広報2月号で紹介する予定です。

シリーズ④

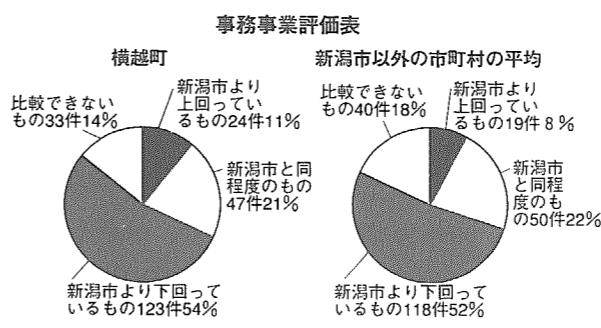
新潟地域 合併問題協議会の動き ～第3回協議会開催～

ホームページアドレス
<http://www.niigatachiiki-gappei.jp>

ものは47件、下回っているものは123件、比較できないものは33件でした。今後、協議会の調整方針（次号掲載）に基づき12市町村で調整案が検討され、協議会で審議が行われることとなります。

続いて、合併建設計画の策定方法について協議が行われました。協議結果については、広報2月号でお知らせします。また、詳しい協議内容や資料は新潟地域合併問題協議会のホームページ、または総務課でご覧になれます。

市町村合併についてのご意見、お問い合わせは総務課までお寄せ下さい。



町議会 12月 定例会



町特別職・一般職の給与等を減額 する一般会計補正予算 可決 いぶき野をはじめとする町道14路 線を認定

横越町議会12月定例会が、12月10日から12日までの3日間の会期で開催されました。

初日には、町長による行政報告があった後、一般質問に2名の議員が立ち、子育て支援や行政評価制度の取り組みなどについて、町長や担当課長に質問しました。

続いて、平成14年度横越町一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算、町議会議員に対する期末手当支給に関する条例や町特別職及び職員への給与に関する条例の一部改正などの議案が可決。11日は各常任委員会で付託案件が審議され、最終日の12日には、「北朝鮮による

拉致問題の早期完全解決を求める意見書」の提出などについて可決され、閉会しました。

おもな議案

■平成13年度一般会計補正予算（第3号）
歳入歳出の総額にそれぞれ7億26万2千円を追加し、総額37億6,767万8千円となりました。

歳出の補正の主なものは、介護保険特別会計繰出金658万円、なかの保育園入所児童委託料・豊栄市広域入所児童委託料1,860万円、乳幼児医療費480万円、中学校備品購入費839万円、中学校南校舎教室改造工事253万円などを追加、下水道事業特別会計繰出金1,000万円、小学校校舎外壁補修等工事1,000万円、地籍測量委託料242万円、一般職給与費1,536万円、特別職給与費35万円などを減額しました。

■町道路線の廃止及び認定

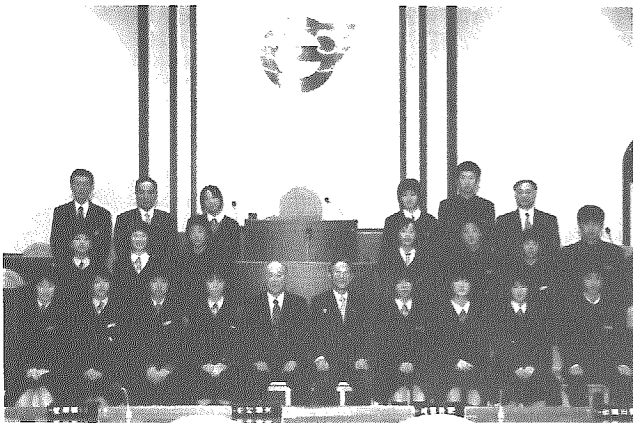
廃止する路線は、町道の4路線、認定する路線は、町道の14路線。

中学生が議員として 町長などに質問

初めての 子ども議会開催

12月3日、役場議場において、初めての子ども議会が開催されました。

この議会は、子どもたちが自ら直接議事を体験することで、



議場で記念撮影

地方自治について関心を持ってもらうとうと企画されたもので、参加した中学2年生18名は、指定された議席に座り、執行部席には町長や各担当課長が並び、町議会議員や学校の先生、保護者の方々が傍聴席から見守る中で行われました。

午後1時30分に開会。町議会の神田議長から現在制作している議会百年史にも、今回の子ども議会を掲載します。リラックとして議会を体験して下さい」とあいさつがあった後、子ども議会の議員認証式が行われ、議員として認証されました。浅見町長から、議会の説明と激励の言葉が送られたのに続き、議長に横渡真実さん、副議長に高橋倫世さんを選出し、横渡議長により議事が進行されました。

一般質問には6名、関連質問に1名の子どもの議員が登壇し、福祉や教育、環境に関する質問を行い、町長や担当課長などがいいえに答弁しました。

続いて、「安心して楽しい学校生活を送れるよう、いじめと暴力をみんなで許さず、一日も早くなくす」こと

を固く誓う「いじめ・暴力克服宣言」を満場一致で決議して、子ども議会は閉会。終始緊張した面持ちで臨んでいた子ども議員たちは、緊張の糸がほぐれてお互いに笑顔で感想を語り合いました。

最後に、議場で町長や議長などとともに記念撮影を行い、全日程を終了しました。

生徒たちは、子ども議会を体験する中で、地域や学校といった身近にある様々な問題を真剣に取り上げていました。（詳細は、議会だよりに掲載）

○子ども議会議員

- （かっこ内は住所）
- 早川 元気 (川根町4)
 - 坂爪はるか (西ヶ丘)
 - 三富 菜々 (西ヶ丘)
 - 別所 彩美 (上町1)
 - 鈴木 瞳 (小杉5)
 - 永井真里奈 (上町3)
 - 高橋 倫世 (中央5)
 - 浅見 麻結 (沢海2)
 - 高橋 彩 (川根町3)
 - 宮澤 孝子 (小杉1)
 - 堀 正人 (中央2)
 - 松本 希美 (中央2)
 - 山口 裕貴 (川根町1)
 - 中林 正彰 (中央2)
 - 横渡 真実 (中央1)
 - 本間 麻未 (上町2)
 - 五十嵐祐貴 (木津5)
 - 佐藤 弘章 (阿賀野2)